

Chris Brain - Bound To Rise (夜明け) の LP 税込み 4200 円 発売中！
(2022 年リリース。Big Sun Records)

タムボリン・オリジナル！

クリス・ブレイン特製の 15 羽の鳥のポスター (A3 サイズ) と歌詞・対訳 (船津潔) 付



送料：全国一律 500 円 (代金引換の場合 700 円。本 LP に限り格安！ご希望の方はお申し出下さい)

♪ ご注文は song@tambourine-japan.com へ。

【収録曲】

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| A1 Bound To Rise (夜明け) | B1 If I Could (もし出来ていたら) |
| A2 Bird Count (バード・カウント) | B2 Peace & Quiet (平穏無事) |
| A3 Chance to See (見るチャンス) | B3 Rare Find (稀少な発見) |
| A4 Golden Eagle (イヌワシ) | B4 Sunday Morn (日曜の朝) |
| A5 Flying on Time (定刻の飛行) | B5 Sun Song (太陽の歌) |

♪私にとっては、このアルバムは最近の中では出色のものです。ニック・ドレイクの影響が大ですが、負けていません。素晴らしい！(須田 稔)

♪クリスの曲を聴くと最初に思い浮かぶのはニック・ドレイクのアルバムの雰囲気だ。彼の複雑なギター演奏は、押しつけがましくなく流れるような歌をともなって、ジョン・マーティンやジョニ・ミッチェルのニュアンスがある。とても聞きやすい。(Folk London)

♪内省的な「Sunday Morn」やメランコリックな「Flying on time」では、落葉の香りを嗅ぐことができる。完璧に創られた「Golden Eagle」と「Chance to see」は、自然界への優しい賛歌だ。(Shindig Magazine)

♪英国の若きシンガーソングライターのクリス・ブレインの心惹かれるデビュー・アルバム。ニック・ドレイクやジョン・マーティンやジョニ・ミッチェルのようなシンガーの唄にインスピレーションを得たというクリスの唄は、彼がギターを爪弾き奏で出す美しいメロディーも、彼のおだやかでたゆたふようなヴォーカルもニック・ドレイクを想起させるもの。違うのはクリスの方は唄もギターも健やかなこと。木々などの清々しい新緑の中で、夢想しながらギターを爪弾き唄をうたっている感じなのだ。ニック・ドレイクのギター語り版的音楽に乱れがないから、落ち着いて聴いていられるし、どこかで聴いたことのあるようなフレーズにニンマリもする。ブリティッシュ・フォークを 50 年以上愛聴してきた自分の感性に今最もピッタリの音楽。(船津 潔)

Presented by タムボリン